



議員改選後、初めての6月定例会 平成22年 第4回 仙北市議会定例会

(招集日:平成22年6月10日 最終日:6月28日)

一般会計補正予算 1億4,380万円を可決

1. 市長提出案件 (23件)

(1) 報告 (3件)

議案番号	件名	報告年月日	議決結果
報告第1号	継続費の報告について	平成22年6月10日	報告済
報告第2号	繰越金明許費の報告について	平成22年6月10日	報告済
報告第3号	繰越金明許費の報告について	平成22年6月10日	報告済

(2) 議案 (21件)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第70号	専決処分の承認について	平成22年6月28日	原案承認
議案第71号	専決処分の承認について	平成22年6月28日	原案承認
議案第72号	仙北市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	平成22年6月28日	原案可決
議案第73号	仙北市市税条例の一部を改正する条例制定について	平成22年6月28日	原案可決
議案第74号	仙北市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	平成22年6月28日	原案可決
議案第75号	仙北市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	平成22年6月28日	原案可決
議案第76号	仙北市河川公園条例の一部を改正する条例制定について	平成22年6月28日	原案可決
議案第80号	平成22年度仙北市一般会計補正予算(第4号)	平成22年6月28日	原案可決
議案第81号	平成22年度仙北市介護保険特別会計補正予算(第1号)	平成22年6月28日	原案可決
議案第82号	平成22年度仙北市病院事業会計補正予算(第1号)	平成22年6月28日	原案可決
議案第83号	平成22年度仙北市水道事業会計補正予算(第1号)	平成22年6月28日	原案可決
議案第84号	仙北市ゴミ処理施設大規模改修工事請負契約の締結について	平成22年6月28日	原案可決
議案第85号	西明寺中学校野球場整備工事請負契約の締結について	平成22年6月28日	原案可決
議案第87号	仙北市田沢財産区管理委員選任につき同意を求めることについて	平成22年6月10日	原案同意
議案第88号	仙北市田沢財産区管理委員選任につき同意を求めることについて	平成22年6月10日	原案同意

諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	平成22年6月10日	可と可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	平成22年6月10日	可と可決
議案第77号	仙北市特別養護老人ホーム条例を廃止する条例制定について		継続審査
議案第78号	仙北市養護老人ホーム条例を廃止する条例制定について		継続審査
議案第79号	仙北市老人短期入所施設条例を廃止する条例制定について		継続審査
議案第86号	市有財産の無償譲渡について		継続審査

2. 議員提出議案 (1件)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議員提出議案第8号	意見書の提出について(安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める意見書)	平成22年6月28日	原案可決

※秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙→佐藤峯夫議長

平成22年第4回定例会は6月10日より28日まで18日間の会期で開催された。本定例会に提出された議案は、報告3件、専決処分の承認2件、条例関係8件、補正予算4件、契約関係2件、その他1件、人事案件2件、諮問関係2件の計24件である。更に追加議案として議員提出議案1件である。一般質問は10名が登壇、議員の持ち時間は答弁も含め60分で対面方式により行われた。議案質疑は5名の議員が10議案について答弁も含め1議案20分の中で行われた。

一般会計補正予算

歳出の主なもの

○地上デジタル難視聴整備事業費。黒沢、北沢地区他。
3469万円

○地域運営体活動推進費交付金。白岩地区
500万円

○地域総合整備資金貸付金。NPO「のはな」
1500万円

○子宮頸がん予防関係費。小学校6年生から中学校3年生を対象に任意接種。日本脳炎ワクチン。3歳児が対象。
合計998万円

○緊急雇用対策費。雇用人数13名
1941万円

○所得を生み出す玉手箱総合産業研究所費。
1457万円

○小土地改良事業費補助金。水路改良5地区
230万円

○花葉館施設整備事業費屋根塗装
660万円

○秋田発・子供双方向交流プロジェクト支援事業費補助金。
西明寺小学校と東京都

本郷小学校と昨年引き続き体験活動の交流
282万円

○地域介護・福祉空間整備推進事業
グループホーム「田沢の家」と「ゆうゆう」の2施設にスプリンクラーを設置する事業費
515万円

○東アジア観光宣伝・誘客事業費。DVD中国版1000枚、韓国版2000枚の作成費。
105万円

○ジャパンフィルムコミッション総会費補助金。
150万円

○道路改良費
市道夏瀬線の調査費。
100万円

○市税関係について
出納閉鎖により平成21年度出納状況。
市税 97・09%
固定資産税 94・19%
たばこ税 100・0%
入湯税 94・41%
国民健康保険税 91・57%
固定資産税は0・08ポイント低下、他の税は増となっている。今後とも適切な滞納処分や執行や訪問徴収により市の歳入確保に努める。

○市立角館総合病院
平成21年度決算状況は1億3302万円の赤字
累積欠損金13億9300万円となる。
赤字額は前年度と比較して6816万円縮減している。赤字の要因は内科関係の常勤医師の不足に伴う外来患者数の減少等である。

○市立田沢湖病院
平成21年度決算状況は4373万円の赤字
累積欠損金6億5000万円となる。
赤字額は前年度と比較して1億4250万円縮減している。経営改善の一環として「障害者施設等一般病棟」の実施により入院患者の増加が上げられる。7月1日より給食業務の委託を実施し、経営改善に努めている。

○国民健康保険税改正（引き上げ）に活発な質疑の応酬が展開される
国民健康保険財政は、医療費の増加に加え、景気の低迷、所得の落ち込みなどにより財源不足が生じ保険税率を引き上げの議案説明である。
この改正する議案に対して5名の議員からの質疑内容は次の通りである。
質問 今回の国民健康保険税率引き上げにより、今後何年間維持できるか。
再引き上げは想定されるか。
答弁 平成21年度と同率で試算した所、8100万円の歳入不足が生じ、その不足分を見込んだ所である。今後も医療費の伸びが5%と仮定した場合、来年度は1億2000万円増加し、基金がありませんで平成23年度は1億6000万円（このままで移行した場合、倍以上の引き上げ）財源不足が予想される。
質問 横手市では一般会計から繰入している。次年度以降も引き上げるのではなく歯止めをかける方法を考えているか。
答弁 非常事態的な厳しい現実であり、市独自でも研究中である。市長会からも県一本化の研究会を始めているが方向性は定まっていない。
一般会計からの繰入については、適切でないと言われている。

○民間移譲の福祉施設教育民生常任委員会異例の継続審査とする
福祉施設の民間移譲に伴い、たざわこ清眺苑に続いて特別養護老人ホームかくのたで桜苑と養護老人ホーム角館寿楽荘が仙北市社会福祉協議会へ移譲の議案が先送りとなる。

○競争入札における予定価格事前公表の施行について
予定価格の事前公表は限られていたが、入札手続きの透明性を確保するため、市が発注する物品の購入、委託契約等の競争入札における予定価格についても、7月1日から事前公表を施行する。

○企業局
水道事業の平成21年度決算の概は総収益3億3262万円で純利益が357万円となっている。給水人口が減少しているが経営の安定と未普及地域の解消に努める。
また、国の方針に基づき、仙北市水道事業の統合及び料金統一実施のため、料金改定案の策定を仙北市水道運営審議会に審議をお願いしている。



本郷小学校と交流を図る西明寺小学校